



三原中だより

平成29年度 第4号
発行 平成29年7月19日
八丈町立三原中学校

「心のバリアフリー」

校長 大澤 道明



早いもので、明後日から42日間の夏休みに入ります。明日の20日にはバレーボール部、野球部が遠征に出発するため、本日、終業式を行いました。1学期の成果や課題が詰まった通知表も配布され、この42日間で何が出来るのか、各個人がしっかりと計画を立て、実践してほしいと願っています。

今月号は「心のバリアフリー」について、生徒や皆さんと考えたいと思います。

先月、車椅子を利用するお客様の搭乗時に不適切な対応があったというニュースに心が痛くなり、怒りも込み上げてきました。それは、「搭乗するなら個人の力で搭乗してください。車椅子を他の人が持ち上げて搭乗するのは危険が伴うので禁止です。」というものです。つまり自力でタラップを乗り降りできない人は搭乗できないという意味でした。そのお客様は搭乗するために、登りのタラップを後ろ向きの座った姿勢のまま、腕の力だけで登ったそうです。そんなお客様の様子を航空機スタッフはどういう気持ちで見ているのでしょうか？！日本は昔から、「おもてなしの心」や「江戸しぐさ」といった相手を気遣う言動ができる国民であると自負してきたはずです。今回、「会社の規定だから・・・」そんな規定を策定すること自体が問題であり悲しいことだと感じました。その後、未整備であった車椅子昇降機等の機材も設置したそうですが、2020年にオリンピック・パラリンピック大会を開催する国として、世論やマスコミの影響で慌てて改善するというのはお粗末な結果だと思いました。

さて、バリアフリーという言葉調べてみると、もともとは建築用語の「バリア（障壁）をフリー（除く）」、つまり障壁となるものを取り除き、生活しやすくすることを意味します。具体的に分類すると、

(1) 機械・建築・都市環境における物理的バリア (2) 資格制限、大学など入試制度、就職、任用試験などにおける制度的バリア (3) 点字や手話サービスなどの欠如による文化・情報面のバリア (4) 無理解、偏見、差別などの意識上のバリア があります。欧米先進諸国では、学校施設の物理的バリアフリーは解決済みでも、特別な教育的ニーズをもつ児童生徒のための通常の学級における教育内容・方法、教材のバリアフリー化は課題だそうです。日本の学校でもインクルーシブ教育（個別の支援が必要な子供が必要な支援を受けながら、可能な限り通常の学級に在籍する子供と共に学ぶ）が推進されています。その中で、学校施設のバリアフリー化は学校だけで解決できる課題ではありません。そのため、現在、本校では意識上のバリアフリーを目指して、生徒たちの心の教育を推進しています。

その取り組みの一つとして、2年生が今月3日～4日の移動教室で「ちょんこめ作業所の皆さんとの交流会」を実施しました。生徒たちの活動の様子からは、ただ相手を理解し、一緒に楽しもうとする**心のバリアフリー**を感じることができました。西尾所長さんからも「本当にいい生徒さん達ですね」とお褒めの言葉をいただき、校長として本当に嬉しく感じた一瞬でした。

～ご家族、地域の皆様へ～

1学期中は、本校の教育活動へのご理解やご協力、本当にありがとうございました。2学期は陸上記録会や運動会という大きな行事が控えています。ぜひ、ご参観いただきますよう宜しくお願いいたします。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

2年 移動教室



2学年は7/3～7/4に移動教室を実施しました。初日は濃霧の中、富次朗前の登山口から山頂をめざし、下山はポットホールを通過して旧末吉小学校まで歩く約6時間の登山。その後は、休む間もなく夕食の準備。翌日はちょんこめ作業所の方々との交流会とみはらしの湯を清掃する奉仕活動。

この移動教室は2日間という短い時間に盛りだくさんの活動が組み込まれています。どの活動も互いを支え合うことができなければ、達成することが難しいものばかりです。生徒10名は、自分たちが立てた目標を常に意識して、一生懸命取り組んでいました。特にちょんこめ

作業所の方々との交流は、見ている私たちが感心するところばかりでした。最後の作業所の方々をお見送りしている場面では、生徒たちの充実感や達成感を強く感じました。このような体験的な活動を通じて、また少したくましくなった2年生をこれからも応援していただけると光栄です。【2年学年主任：鈴木 秀和】



期末テストが終わった日の午後、小中合同でお楽しみ交流会が行われました。交流会が行われるまでに、生徒会と児童会代表委員は、何度も打ち合わせやリハーサルをして準備を進めてきました。それは、交流会をスムーズに進めて、みんなを楽しませるためです。そのような苦労があってこの会が成り立っていることに感謝したいです。これから小学校と中学校の交流が増えていきます。その中で、中学生には、小学生を引っ張って行ってだけでなく、新たなことにチャレンジする気持ちを持ち続けて行ってほしいと思います。生徒会の皆さん、お疲れ様でした。【生徒会担当：峯重 透】



奉仕活動



<3年生>7月6日(木)、中之郷やすらぎの湯にて奉仕活動を行いました。初めは上手にブラシを使って汚れを落とすことができませんでした。担当者の方にコツを教えていただき、最後はきれいに汚れを落とすことができました。

今後も奉仕活動を通して、子供たちが地域の資源を大切にする心と地域の一員として貢献する姿勢を身に付けさせたいと考えています。関係者の皆さま、ご指導とご協力ありがとうございました。



【3年担当：山口 佑子】



<1年生>おそらく、初の温泉清掃だったと思いますが、大小のブラシの使い分けや、浴槽、タイルの汚れ落としのコツなどを教わって熱心に働いていました。普段はこれを2～3人の職員さんで行われている、ということで、お客さんが気持ちよく温泉を利用するために、裏では、こんな重労働をこなされていることが体感できたと思います。これをきっかけに、温泉に限らず地域の発展や環境保全のために、自分たちで考えて、自分たちで行動できる人に育っていただけることを期待します。【1学年主任：川口 憲一郎】

※ 2年生の奉仕活動は移動教室中に末吉のみはらしの湯で行いました。

※ 2年生の奉仕活動は移動教室中に末吉のみはらしの湯で行いました。

親子レク



《2年：6月18日（日）三原中》

参加者が20人を超え、にぎやかな親子レクでした。初めに、家庭科室でのカレーづくり。親子で一緒に調理するのは、嬉しかったり恥ずかしかったり、という様子でした。体育館でのバドミントン大会では、くじ引きでランダムに選んだペアでの試合が白熱しました。最後はみんなで調理したカレーを美味しくいただきました。最後まで生徒のテキパキと行動する姿が見られた一日でした。【2年担任：久保 淳】



2年生



1年生

《1年：7月2日（日）洞輪沢》

朝は天候が悪く、かなり判断に迷いましたが、思い切って決行し、結果オーライの楽しい親子レクとなりました。洞輪沢漁港に着くと、背後の崖に守られて風もなく、子供たちは保護者の方から出していただいた船に乗ったり、ジェットスキーで振り落とされたり、釣りを楽しんだり（ショゴやサビレが大漁）、泳いだりと、大いに浜遊びを満喫していました。浜遊びのあとは、保護者の方が用意してくださったBBQで釣った魚の塩焼きなど、美味しく頂いてお腹を満たし、最後はスイカ割り。トップバッターのMくんが一発目で当ててしまい、微妙な空気が漂っていましたが、そこは切り替えの速い1年生。すぐさま、スイカを頬張っていました。このように、楽しく一日を過ごすことができたのも、保護者の皆さまのご協力と愛情の賜物だと思います。ありがとうございました。1年生の皆さんも、感謝の気持ちを、勉強や部活、家庭での生活で還元できるように、ますます頑張してほしいと思います。【1学年主任：川口 憲一郎】

7月11日

音楽鑑賞教室



文化庁主催の「文化芸術による子どもの育成事業（芸術家の派遣事業）」が、本校の1学年を対象に行われました。講師の先生方による木管5重奏とピアノの演奏の鑑賞や音楽の歴史や楽器の解説と楽器体験を行いました。体験では、音を出すのが難しいと言われるオーボエを吹き、音が出たときには「おおー！」と歓声をあげながらお互いに拍手を送っていました。演奏会の最後は、講師の先生方と生徒と一緒に「島に生まれて」を演奏しました。これからも多くの音楽に触れながら、豊かな心を育てたいと思います。【音楽科：干田 美鈴】



夏休みの生活について一言・・・

<生活指導主任から>

夏休みが始まります。長期休みだからこそ出来る自主的な活動に取り組んだり、苦手な教科を克服するために家庭学習の習慣を定着させたり、家族の一員としてお手伝いをしたり、一日一日を大切に過ごしてください。また、2学期からの学校生活につなげるために「安全」と「健康」に配慮してください。特に、一瞬にして不特定多数の人とつながるインターネットやスマホの取り扱いには十分注意が必要です。SNS八丈ルールを意識するとともに家庭でのルールを見直す機会にしてください。

<保健教諭から>

一年間で一番長い夏休みがやってきます。中学生の夏休みは、何年たっても忘れられない素敵な思い出づくりが出来る貴重な時期です。楽しい思い出づくりのためにも、食事・運動・睡眠・休養などの生活習慣は常に意識をしてほしいと思います。

これまでの練習の成果を発揮します。皆さん、声援をお願いします！

部活動遠征について

- ◎野球部・・・7月20日(木)1便出発⇒7月21日(金)都大会1回戦：駒沢野球場(11:00)
- ◎バレー部・・・7月20日(木)1便出発⇒7月21日(金)島しょ大会：私立高輪中学校

夏休み学習教室について

- 7月24日(月)～28日(金)の午後1時から4時
- 8月28日(月)～31日(木)の午前10時30分～正午

放課後学習教室の代わりに開設されます。
夏休みの宿題を早く終わらせたい人。最後の追い込みをしたい人。涼しい図書室で自主的に学びましょう。

<9月の主な行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	1日 始業式/大掃除 避難訓練 (集団下校)	2日
3日 親子レク(3年)	4日 朝礼 安全指導 専門委員会	5日 学生ボランティア (武蔵野大学)	6日 漢字コンテスト 合同研修会 SC	7日 記録会選考会	8日	9日 芝生ボランティア
10日 P連球技大会	11日 朝のつどい	12日 中間考査 1週間前 放学	13日 合同職員会議 放学	14日 放学	15日 放学	16日
17日	18日 敬老の日	19日 中間考査①	20日 中間考査② 生徒会レク 記録会練習 職員会議 SC	21日 記録会前放課後 練習期間 (～29日)	22日 オリパラの日	23日 秋分の日 土曜授業 ①全校道徳 ②職業講話 (2、3年)
24日	25日 体育行事前健診	26日	27日 ICT研修会 SC	28日	29日	30日 ①②授業 ③記録会練習 ④前日準備
10/1 都民の日 八丈管内陸上競 技記録会 (富士中)	10/2 振替休業日 記録会予備日	10/3 朝礼 安全指導	10/4 生徒会役員選挙 職員会議 放学	10/5 合同避難訓練	10/6 専門委員会	10/7

*放学：放課後学習教室 SC：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057)

<学校以外の相談窓口>

- ☆八丈町教育相談室(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)
- ☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)
- ☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)